

令和7年度 台東区立千束小学校のグランドデザイン

保護者や地域の願い

- 子供が満足する学校
- 保護者が安心する学校
- 地域が誇りに思う学校
- 教職員が生きがい・生きがいを感じる学校

【急激に変化する時代】

- Society5.0
- 予測困難な時代
- デジタル化・オンライン化、DX 加速の必要性

学校（園）教育目標

人権尊重の精神をふまえ、自ら考え正しく判断し、主体的・実践的に取り組む人間性豊かな児童の育成を期する。

- 明るくたくましい子
- 深く考え最後までやりとげる子
- 思いやりのある心の豊かな子

子供の実態

学校を核とし、地域一体となって子供を育てる風土があるため、明るく素直で、伸びしろのある子供たちである

重点的目標（目指す子供像や育成を目指す資質・能力）

— すべては明日を創る「子供たち」のために —

〈重点目標〉 千束の強みを生かした教育の推進
千束スタンダードの（あいさつ）を充実させるとともに、120周年行事を通して、地域と共に学び育つ学習を推進する。

〈成果指標〉 ・教職員のあいさつ評価3.5ポイント以上
・教員の周年行事に関する指導についての評価3.5ポイント以上

【子供たちに育むべき資質・能力】

- ・よさや可能性
- ・他者への尊重
- ・人々との協働
- ・豊かな人生を切り拓く力
- ・持続可能な社会の創り手となる力

学校経営の基本方針（目標の具現化）

Well-Beingの理念の実現を目指して

【わたしが育つ】・自分を大切にし、穏やかで、心豊かな人を育てる
・意欲を大切にし、学び続ける人を育てる。

【みんなで育つ】・様々なかわりを大切にし、共に成長できる人を育てる。

目標達成に向けての取組1

「豊かな心」の涵養

いじめや偏見、差別をなくそうとする意欲と態度を培う、人権に関する理解の深化と人権感覚を磨く活動の充実

自己有用感や思いやりの心を育成する交流活動の充実

目標達成に向けての取組2

主体的に学び続ける態度の育成

目標と問題意識をもちながら「自分ごと」として学び、主体的・自律的に生きる力の育成

自分たちの未来に向かって、「デジタル」と「リアル」を組み合わせ、能動的に学び続ける力の育成

目標達成に向けての取組3

課題解決に向けて、協働的に学ぶ力の育成

一人一台端末の円滑な活用と、情報収集、情報分析、情報発信をできる力の育成

あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、共に学ぶ力の育成

目標達成に向けての取組4

120周年を共に祝うことを通じた「地域社会」と連携した教育の推進

「地域と共に学び育つ学習」の推進

世界の中の一員としての自覚をもち、異なる文化を理解・尊重する力の育成

目標達成に向けての取組5

「学校2020レガシー」の推進と、健やかな体の育成

本物との出会い、歴史や意義等を踏まえた学習の充実

体育授業、保健指導、食育の充実と生涯スポーツに向けた意欲の向上

目標達成に向けての取組6

「特別支援教育」の充実

複数特別支援教育コーディネーターを中核とした実態把握・情報交換

特別支援教室専門員、巡回指導員との連携

全員での指導・支援体制の構築

指導体制の充実

- 全教職員で、全幼児・児童を
- 「自分ごと」をキーワードとした指導の一貫性
- 小規模校の機動力、統率力、凝集性の活用
- コミュニケーションを通じた同僚性の重視
- 学びの基本「千束スタンダード」の徹底

家庭・地域社会との連携・協働

- 千束ファミリーを合言葉とした「学校、家庭、地域が一体となった教育活動」のより一層の推進
- 、創立120周年行事を通じた「地域と共に学び育つ学習」を推進。